

協定企業名	井上石灰工業株式会社
開催日時	平成 25 年 11 月 23 日（土） 9:40～13:00
開催場所	高知市鏡 横谷地区 協定森林（平家の滝付近）
主な参加者・人数	井上石灰工業株式会社社員の皆さん 24名 高知市森林組合 4名、高知市 5名、高知県 1名 計 34名
概要	間伐体験、木工教室、
当日の様子	<p>これ以上ない秋晴れの中、「井上石灰 130 周年の森」にて、第 2 回となる間伐体験イベントが開催されました。</p> <p>協定林は景勝地である平家の滝付近にあり、近くの広場で開会式が行われました。開会式では井上石灰工業、高知市、高知市森林組合から挨拶がありました。</p>   <p>参加者の皆さんはヘルメットと軍手を受け取った後、森の入口にある看板の前で記念撮影をし、いよいよ協定林に入っていきます。きれいに整備された山道でしたが急斜面が続き、たどりつくのは大変でしたが、息を切らしつつも皆さん和気あいあいと登って行きました。現場は込み入ったスギの森で、朝にしては非常に暗く感じました。</p>   <p>最初に森林組合職員の方からノコギリの使い方、受け口、追い口の入れ方や倒れる際の安全のための注意事項などのレクチャーを受け、皆さんで順番にノコギリを入れていきました。ノコギリでの作業は難しく、思ったとおりの切り口にならないこともありましたが、相談しつつ様子を見ながら 2 本、3 本と間伐を進めました。スギの枝は折れやすいので、小枝が降ってくることもありましたがすんなりと倒すことができ、そのたびに森が明るくなっていくのが実感できました。</p>

間伐で汗を流した後は、広場に戻って木工作業体験をしました。地元の工芸店の方の指導のもと、用意して下さっていた木材を使って踏み台などを作っていきます。皆さんとても熱中して釘を打ったりやすりをかけたりしていました。



お昼は地元の食材を使ったお弁当と豚汁をいただきました。その後は木工作業を続けたり、談笑したり周囲を散策したりと思い思いに過ごしました。山あいのすがすがしい空気と暖かな日差しがとても気持ちよく、皆さんゆっくりとした時間を過ごしていただけたことと思います。

閉会式では参加者の代表の方から関係者へのお礼が述べられ、皆さんから拍手が送られました。今後もこうした活動を通じて、森の大切さに思いを巡らせていただければと思います。

